

新潟の文化芸術イベント情報マガジン

カルチャーにいがた

Culture Nii Gata



Vol.
128

2026
09-11



9月—11月

新潟県内音楽・舞台公演
展覧会情報

Culture
Trip

国際音楽交歓コンサートと
赤倉温泉を目当てに妙高へ

FOR KIDS

子どもと一緒に楽しめる
公演、おでかけ情報

PICK UP
Interview

牧阿佐美バレエ団
小池京介さん

「バレエに出会った故郷・新潟で
踊れることを光栄に思います」



カルチャーにいがた
公式ホームページ

扉を開けて会場に足を踏み入れると、そこは別世界。

踊りに思いを込めて
役の心を舞台に宿し、
物語が生きる舞台へ



PICK UP

ピックアップインタビュー

Interview

Dance

牧阿佐美バレエ団 ソリスト

小池京介さん

1956年に設立された日本を代表するバレエ団、
牧阿佐美バレエ団が毎年12月に上演を続けている
『くるみ割り人形』。

今年は上越市で楽しむことができます。
王子役を演じる新潟県出身の小池京介さんに、
作品や自身のこれまでのあゆみについて、
お話を聞きました。

Koike Kyosuke

新潟出身のバレエダンサーが 演じる『くるみ割り人形』

Koike Kyosuke

PROFILE

新潟県出身。渡辺珠実バレエ研究所、日本ジュニアバレエ、A.M. ステューデント、橘バレエ学校で学び、2020年に牧阿佐美バレエ団へ入団。2023年『くるみ割り人形』で主役デビュー。現在はソリストとして活躍中

憧れの王子を目指し、物語を導く存在に

—— 牧阿佐美バレエ団の『くるみ割り人形』の見どころを教えてください。

物語が分かりやすく、初めてバレエを観る方にも楽しんでいただける作品です。クリスマスの夜、少女クララに贈られたくるみ割り人形が夢の中に現れるところから始まり、ネズミたちとの戦いを経て、お菓子の国へ向

かう展開も明快です。踊りだけでなく、衣裳にも注目していただきたいですね。王子のマゼンタ色の鮮やかな衣裳は、特に気に入っています。雪の女王や雪の精たちのチュチュ(※1)も美しく、色彩や装飾、動いた時の見え方によって作品の世界がより立体的になると思います。

—— 『くるみ割り人形』は小池さんにとって、思い入れの深い作品だそうですね。

小学5年生の時、牧阿佐美バレエ団の『くるみ割り人形』に子役として出演しました。その際に舞台を間近で観て、王子役を踊る先輩ダンサーへの憧れが一気に膨らみました。2023年に初めて王子役を務めた時には、憧れの役だったこともあってあり得ないほど緊張しました(笑)。

—— 役を演じるうえで心掛けていることはありますか。

踊りの正確さはもちろんのこと、役としてどう舞台に存在するかを考えています。目指すのは、登場した瞬間に自然と王子の存在を感じてもらえる演技です。歩き方や立ち姿、マイム(※2)、静止している時間にも意味を持たせたいです。「主役は自分の踊りを見せるだけでなく、舞台全体を引っ張る存在だ」と先輩から

教わりました。第2幕に登場する『各国の踊り』や『花のワルツ』は主人公の少女・クララを歓迎するための踊りです。誰のために、何のために踊るのかを考えることで、観客の皆さんに伝わるものも変わります。他のダンサーから学びながら、自分ならではの王子役を突き詰めています。

新潟で芽生えた憧れを故郷の舞台へつなげる

—— バレエとの出会いについて教えてください。

3、4歳頃からバレエやヒップホップ、ジャズなどを習っていました。本格的にバレエを学びたいと思ったのは小学3、4年生の時、とあるバレエ団の『眠れる森の美女』を観たことがきっかけです。言葉がなくても音楽や体の動き、表情で物語が伝わることに心を動かされました。その後、新潟市の渡辺珠実バレエ研究所で学び、日本ジュニアバレエやA.M. ステューデントにも参加しました。中学卒業後に上京し、橘バレエ学校で学んだ後、18歳で牧阿佐美バレエ団に入団しました。牧阿佐美バレエ団の魅力は、古典を大切にしな

がら、独自作品の創作にも取り組んでいる点です。踊るたびに自分の苦手な部分や、意外に得意な部分にも気付くことができます。

—— 新潟での思い出は。

中学卒業まで新潟市で過ごしましたが、生活の中心はバレエでした。幼い頃は休日に鳥屋野交通公園へ行き、ゴーカートに乗るのが好きでした。海へ遊びに行ったり、友人とどっぴり坂やNEXT21で過ごしたことも覚えています。懐かしいですね。

—— 新潟公演へ向けてのメッセージをお願いします。

牧阿佐美バレエ団の大きな公演を新潟県内で観ていただける機会は多くありません。バレエに出会った故郷で王子役を踊れることを光栄に思います。これまでの経験を舞台に込めて、子ども達の頃に受け取った驚きや憧れを観客の皆さんに届けたいです。



※1：チュチュ＝女性ダンサーが着るスカート状の衣裳、※2：マイム＝身ぶり手ぶりで登場人物の感情や台詞を伝える手法

小池京介さん出演



Dance 舞 踊 上越市

県主催

県文化祭

牧阿佐美バレエ団
『くるみ割り人形』12.5^土14:00~

撮影・鹿摩隆司



撮影・山廣康夫



撮影・山廣康夫

クリスマスの幻想世界を描くバレエの名作

『くるみ割り人形』は、『白鳥の湖』『眠れる森の美女』と並ぶチャイコフスキーの代表的なバレエ作品。クリスマスの夜、少女クララに贈られたくるみ割り人形は、ネズミたちとの戦いを経て王子の姿となり、クララとともに雪の世界を抜け、お菓子の国へ向かうというストーリーです。牧阿佐美バレエ団は1962年から

60年以上にわたってこの作品の上演を続けてきました。王子役は2023年にも同役を務めた新潟出身の注目のソリスト・小池京介。初めて観る人や子どもにも分かりやすく親しみやすい構成、華やかな踊りや群舞、マイム、イギリスのデザイナー、デヴィッド・ウォーカーによる色彩豊かな衣裳も見どころです。

▶上越文化会館 大ホール

■全席指定:S席6,000円(S席U25 3,000円)、
A席5,000円(A席U25 2,500円)

※3歳以下入場不可

問上越文化会館
tel.025-522-8800

【主催】新潟県、上越文化会館、
令和8年度新潟県文化芸術創造拠点形成事業実行委員会

初めて観る人に伝えたい!!

小池京介さんに聞いた『くるみ割り人形』のここに注目!



POINT.1

初めてでも物語に入れる
明快で親しみやすい展開

「クララの家で開かれるクリスマスパーティーから、くるみ割り人形とネズミたちの戦い、お菓子の国へ向かうまで、物語が分かりやすく展開します。セリフがなくても音楽やマイム、ダンサーの表情や動きから筋を追いやすく、初めてのバレエ鑑賞にもおすすめです」

POINT.2

役柄の背景まで伝える
色彩豊かで緻密な衣装

「王子のマゼンタ色の鮮やかな衣裳をはじめ、『花のワルツ』や雪の場面など、役柄や場面に合わせた衣裳が舞台を彩ります。装飾や色彩、踊った時の見え方に加え、第1幕に登場する人々の服装から、職業や家族の暮らしなどを想像するのも楽しみのひとつです」

POINT.3

それぞれの役がつながる
物語性に富んだ群舞

「舞台に立つダンサーは、主役だけでなく全員が物語の中に役を持っています。それぞれが踊る目的や相手を意識することで、多彩な踊りがひとつの物語としてつながります。舞台全体で繰り広げられる個々の演技から、踊りの意味や感情を感じ取ってみてください」

PICK UP

ピックアップインタビュー

Interview

Art

半世紀以上の歴史を誇る「藝展」。

独自の表現を追求した力作が放つ

圧倒的なエネルギーを感じてください。

新潟を代表する美術家たちの現在地を示す展覧会

日本画・洋画・彫刻・工芸・書道・写真・版画の7部門に計436名(令和8年5月現在)が所属する、新潟県最大の美術作家団体・新潟県美術家連盟。同連盟と新潟日報社が主催し「春の県展、秋の藝展」として県民に長く親しまれてきた総合美術展が「藝展」です。今年から展

覧会名の略称は「芸展」から「藝展」へと改められました。「藝」の字には「植えて育てる」「技芸を磨く」といった意味が込められ、創作活動に加え、文化の継承や次代を担う作家の育成にも力を注ぐ連盟の理念を表しています。「県展が新人やアマチュア作家の登竜門としての役割を担う展覧会であるのに対し、

藝展は新潟を代表する美術家たちの現在の活動や表現を鑑賞できる展覧会なのです」と話すのは、事務局長の本間公司さん。「藝展」では、中央の公募展をはじめ

第一線で活躍している作家たちによる完成度の高い作品や、郷土色豊かでアイデアあふれる作品など、それぞれの作家性が色濃く表れた力作が会場を彩ります。会員の作品と公募応募作品を合わせると、その作品数は毎年1000点以上にも及びますが、展示替えを部門ごとに3期にわけて行うため、何度訪れても異なる作品に出会えるのも魅力。

新潟県美術家連盟
事務局長

本間公司さん

Homma Koji

PROFILE

佐渡市出身。新潟大学在学中、彫刻家・渡邊利雄に師事、イタリア・ローマ美術アカデミーに留学、彫刻家・エミリオグレコの薫陶を受ける。2023年より新潟県美術家連盟事務局長



「ジャンルごとにまったく違う表現を楽しめるので、3会期とも足を運んでほしいですね」と本間さんは熱を込めます。

新潟県の美術界にはさまざまな会派がありますが、その垣根を越えて地域の美術文化の発展に取り組んでいるのが新潟県美術家連盟。その姿勢は、最高賞である「連盟大賞」「日報大賞」の選考にも表れていて、全7部門の審査主任が一堂に会し、それぞれの専門分野を越えて議論を重ね、互いに納得したうえで受賞作品を決定するという審査方法も「藝展」ならではの特色です。また、全3会期を通して観覧できる入場料が700円と

いう設定にも、多くの人に芸術と親しんでほしいという思いが込められています。「展覧会は、作品と観覧者が出会って初めて成り立つものです。初めて目にする作品から、作者の思いや物語、表現への挑戦を感じ取って、ご自身の感性を豊かにする時間を過ごしていただければうれし



Art アート

新潟市中央区

県文化祭

第54回新潟県芸術美術展「藝展」

前期展(日本画・写真・版画)

中期展(洋画・彫刻)

11.7[±]~12^末11.14[±]~19^末

後期展(工芸・書道)

11.21[±]~26^末

9:30~17:00

(前期展初日10:30~、各会期最終日~15:00)

▶新潟県民会館3階ギャラリーA・B、1階展示コーナー

▶入場料700円(全期共通) 新潟県美術家連盟 tel.070-5579-2712

【主催】新潟県美術家連盟、新潟日報社

新潟県内 音楽・舞台公演、展覧会情報

E V E N T

県内で行われるさまざまな催し物情報をお届けします。
会場に足を踏み入ると、日常とは異なる世界が待っています。ぜひ体感してみてください



Concert
コンサート



Musical
ミュージカル



Theater
演劇



Dance
舞踊



Tradition
伝統芸能



Art
アート



Others
その他

県文化祭

新潟県文化祭は「県民一人一人が主役となり創造・発信する新潟県の文化の祭典」です。文化芸術の鑑賞機会と発表機会を提供することにより、県内の文化活動の活性化を図るとともに、新潟県の「文化の宝もの」を見つめ直し、新たな地域文化を創造・発信することを目的に毎年開催しています。

県民文化活動
推進事業
(通常枠)

市町村、文化団体等が行う、県民の文化に対する関心を高め、文化活動の活性化に寄与する取組に要する経費を補助するものです。

※未就学児は入場不可場合があります。
⑤の公演には託児室を設置します(要予約)。
※8月上旬現在の情報です。詳細については各問い合わせ先へご確認ください。



Others その他

新潟市中央区

県文化祭

9.18金~20日 9:30~15:30

▶りゅうとびあ新潟市民芸術文化会館 能楽堂楽屋、ロビー



新潟県茶道連盟には、現在9流派が加入しています。その加入流派が日替わりで登場し、1日3席の茶席を設けます。流派による違いや、抹茶と煎茶などを同時に楽しむことができます。入席には茶席券(参加流派で取り扱い)が必要です。

¥3,500円

問新潟県茶道連盟事務局 大倉洋一 tel.025-276-0848

【主催】新潟県茶道連盟

新潟県文化祭茶会2026



Art アート

新潟市中央区

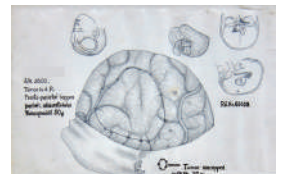
~11.1日

10:00~17:00

休館日:月曜(9/21(月・祝)、10/12(月・祝)は開館)、
9/24(木)、10/13(火)

▶にいがた文化の記憶館

日本初の脳神経外科学講座を新潟大学に設立し、「日本脳神経外科の父」といわれる中田瑞穂(1893-1975、島根県生まれ)。医師としての業績と、俳句・絵画など多彩な表現活動を紹介し、新潟の地で学問と芸術を深めたその姿を見つめます。



中田瑞穂「脳腫瘍手術図譜」(部分)
(新潟大学脳神経外科 中田記念室蔵)

¥一般500円、学生(高校生以上)300円、中学生以下無料

問にいがた文化の記憶館 tel.025-250-7171

【主催】にいがた文化の記憶館、新潟県、新潟日报社

脳神経外科医×芸術家

中田瑞穂



Art アート

新潟市秋葉区 託児室あり ⑤

9.18金~11.8日

10:00~17:00

休館日:10/5(月)・13(火)・26(月)

▶新潟市新津美術館

日常にあるものを別の物に見立てたアート作品を制作している田中達也。新津美術館での展覧会は2022年に続いて2回目となります。今回は「田中達也のアイデアは、どこからやってくるのか?」をテーマに、写真と立体合わせて約160点の作品を展示します。

¥一般1,600円、大学・高校生1,400円

(土・日曜、祝日は日時指定優先)

一般1,800円、大学・高校生1,600円

問新潟市新津美術館 展覧会専用ダイヤル

tel.0250-25-1592

【主催】新潟市新津美術館、BSN新潟放送、SHARE BASE



なんでも現代美術館
©Tatsuya Tanaka

田中達也展
みたてのくみたて



Art アート

長岡市

9.12土~11.15日

9:00~17:00(券売は~16:30)

※前期~10/12(月・祝)、後期10/14(水)~

休館日:月曜(9/21(月・祝)、10/12(月・祝)は開館)、
9/24(木)、10/13(火)

▶新潟県立近代美術館

創業470年を越える友禅の老舗・千總(ちそう)の豊富なコレクションを中心に、京都国立近代美術館の所蔵品等を加え、全4章のテーマで展示を構成。きものの持つ「デザインの思考」に思いをめぐらせ、これまでにない視点で「きもののヒミツ」に迫ります。



《打掛 紅輪子地足田
七宝繋ぎ四季花束模様》
江戸時代後期
千總ホールディングス蔵

¥一般1,800円、大学・高校生1,000円、

中学生以下無料(前売券一般1,600円)

販売は~9/11(金))

問新潟県立近代美術館 tel.0258-28-4111

【主催】新潟県立近代美術館、TeNYテレビ新潟、
きもののヒミツ展新潟実行委員会、読売新聞社

きもののヒミツ 友禅のうまるところ
—京都千總コレクションを中心に—



天領佐渡両津新能

Tradition 伝統芸能

佐渡市

9.22^{火祝}、10.12^{月祝}

19:30～21:00(日により変動あり)

▶椎崎諏訪神社能舞台

50年以上続く佐渡随一の薪能公演。加茂湖畔の丘にある能舞台にて、夜の静寂に篝火(かがりび)のなか、虫の音や風音を聞きながら幽玄の世界を体験できます。9月の演目は能『三輪』。10月は特別公演。能『通小町』を、シテに宝生流能楽師・金井雄資を迎え上演します。

¥ 9/22(火・祝)2,500円、

10/12(月・祝)4,000円

※未成年は保護者同伴

問 佐渡観光情報案内所

((一社)佐渡観光交流機構)

tel.0259-27-5000

【主催】天領佐渡両津新能実行委員会



シテ金井雄資 2025 清経
撮影齋藤日出子



Others その他

長岡市

9.19^土～11.3^{火祝}

9:30～17:00

休館日:月曜(祝日の場合は翌平日)

▶新潟県立歴史博物館 企画展示室

江戸時代初期に長岡藩主や村上藩主などを務めた堀直奇(ほりなおより)とその系譜をひく椎谷藩・村松藩の足跡を、3月に新潟県指定文化財となった「堀直奇像」などゆかりの資料から振り返ります。期間中に記念講演会、関連講座・体験プログラムを開催。

¥ 一般520円、高校・大学生200円、

中学生以下無料

問 新潟県立歴史博物館

tel.0258-47-6130

【主催】新潟県立歴史博物館



堀直奇像

堀直奇の系譜ー椎谷藩と村松藩ー



40回記念コンサート
ブルーノートジャズオーケストラ

Concert コンサート

長岡市

9.26^土 15:30～

▶長岡リリックホール コンサートホール

おもに長岡市で活動するアマチュアジャズビッグバンド、ブルーノートジャズオーケストラ。迫力あるサウンドと親しみやすい演奏が魅力です。ゲストのジョイフルスプリングゴスペルクワイアとともに、会場いっぱいに感動とエネルギーを届けます。

¥ 1,000円(中学生以下無料)

問 ブルーノートジャズオーケストラ

メール bluenotejazzorch@yahoo.co.jp

【主催】ブルーノートジャズオーケストラ



大どろぼうの家

Art アート

新潟市中央区

9.19^土～12.20^日

10:00～18:00

休館日:月曜(9/21(月・祝)、10/12(月・祝)、11/2(月)・23(月・祝)は開館)

▶新潟県立万代島美術館

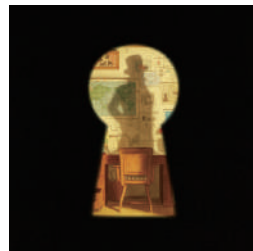
最後の盗みに出て留守中の「大どろぼう」の家に来場者が忍び込むという設定で構成された、来場者が主役の展覧会。特徴的な8つの部屋に分けられた展示室をめぐりながら、どろぼうや人間の不思議さ、おもしろさを、新しい没入体験とともに楽しめます。

¥ 一般1,600円、大高1,200円、

中学生以下無料(前売券一般のみ1,400円。販売は～9/18(金))

問 新潟県立万代島美術館 tel.025-290-6655

【主催】新潟県立万代島美術館、BSN新潟放送、「大どろぼうの家」展新潟実行委員会



©Maiko Dake

Art アート

新潟市中央区

10.1^木～12.6^日

10:00～18:00(入館は～17:30)

休館日:月曜(祝日の場合は翌平日)

▶新潟市會津八一記念館

新潟出身の歌人・書家・美術史学者、會津八一。八一が訪問した時代の奈良の文化財写真や、寺院に残る八一の扁額(へんがく)など、奈良にゆかりのある名品を展示します。あわせて、八一秘蔵の東大寺八角燈籠音声菩薩拓本など、初公開資料も紹介します。

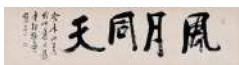
¥ 一般600円、大学生300円、

高校生200円、

小中生100円(土・日曜、祝日は小中生無料)

問 新潟市會津八一記念館 tel.025-282-7612

【主催】新潟市、新潟日報社、BSN新潟放送、(公財)會津八一記念館



會津八一《風月同天》唐招提寺藏



工藤利三郎撮影《猿沢池》
入江泰吉記念奈良市写真美術館藏



宮田大チエロリサイタル

Concert コンサート

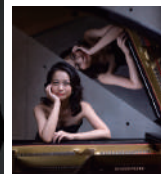
十日町市

9.22^{火祝} 14:00～

▶越後妻有文化ホール「段十ろう」



©日本コロムビア



©Eiji Yamamoto

世界を魅了するチェリスト・宮田大が、ピアニスト・西尾真実とともに名曲の数々を鮮やかに奏でます。多彩なプログラムが心に深く響く、珠玉のチェロリサイタルです。繊細なアンサンブルが織りなす特別な音楽のひとつをお楽しみください。

¥ 全席指定4,000円 ※未就学児入場不可

問 越後妻有文化ホール「段十ろう」 tel.025-757-5011

【主催】越後妻有文化ホール「段十ろう」



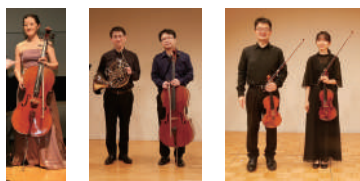
演奏サークルばんぽこ室内楽演奏会

Concert コンサート

新潟市中央区

10.10[±] 17:00~

▶リューとぴあ新潟市民芸術文化会館 スタジオA



演奏サークルばんぽこ

新潟市内を中心に訪問演奏活動を展開する、演奏サークルばんぽこによる室内楽演奏会。今回はフランクのヴァイオリンソナタ（チェロ版）や、管楽器の入るモーツァルトのディヴェルティメントなど、多彩なプログラムをお届けします。

¥500円（当日会場で支払い） ※未就学児入場不可

問演奏サークルばんぽこ

メール ponpoco_master@yahoo.co.jp

【主催】演奏サークルばんぽこ



東京フィルハーモニー交響楽団
長岡特別演奏会

Concert コンサート

長岡市

10.11^日 14:00~

▶長岡市立劇場 大ホール



©Masaaki Tomitori ©井村重人



©上野隆文

世界的指揮者・広上淳一と東京フィルハーモニー交響楽団が贈るオール・ラヴェル・プログラム。ピアノは2024年の浜松国際ピアノコンクールで日本人初の優勝を飾った鈴木愛美。鮮やかな色彩感で知られるラヴェルの魅力をお楽しみください。

¥全席指定:S席7,000円、A席5,000円 ※未就学児入場不可

問（公財）長岡市芸術文化振興財団 事業課

tel.0258-29-7715

【主催】（公財）長岡市芸術文化振興財団



画家のパレット 巨匠たちの創作の秘密

Art アート

新潟市中央区

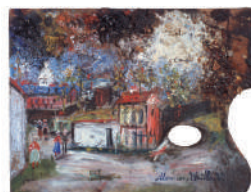
10.3[±]~1.11^{月祝}

9:30~17:00（券売は~16:30）

休館日:月曜（10/12（月・祝））、11/23（月・祝）、
1/11（月・祝）は開館、10/13（火）、11/24（火）、
12/28（月）~1/4（月）

▶新潟市美術館 企画展示室

茨城県・笠間日動美術館が所蔵する、世界でも珍しいパレットコレクションが新潟に初めてやってきます。ピカソ、ユトリロ、マティスをはじめ、国内外の近現代画家たちの魅力あふれる画材の数々を、絵画とともにお楽しみください。



モーリス・ユトリロ《パレット》1933年頃
笠間日動美術館蔵

¥一般1,600円、大・高校生1,200円、中学生以下無料
（前売券一般のみ1,200円。販売は~10/2（金））

問新潟市美術館 tel.025-223-1622

【主催】新潟市美術館、BSN新潟放送
（企画協力：（公財）日動美術財団、日動画廊）



県文化祭

伝統芸能「文化の祭典」

Tradition 伝統芸能

三条市

10.4^日 12:00~16:00

▶三条市体育文化会館 マルチホール



2025オープニングの様子三條太鼓三小相承会

力強い和太鼓、詩吟、剣詩舞、民謡、警女唄、日舞、赤塚太々神楽といった古来から伝わる日本の伝統芸能から、華やかなオペラまで、多彩なプログラムで贈る「文化の祭典」です。地域の歴史と音楽が織りなすステージを、ぜひ会場でご堪能ください。

¥1,500円 問伝承匠の会 tel.090-2754-1029

【主催】伝承匠の会



劇団四季ミュージカル『コーラスライン』

Musical ミュージカル

新潟市中央区／上越市

10.17[±] 17:30~ 10.18^日 13:00~

▶新潟県民会館 大ホール

▶上越文化会館 大ホール

11.1^日 16:30~

▶上越文化会館 大ホール

ショービジネスの街・ブロードウェイで舞台にすべてをかける若者たちの姿を描いた、劇団四季の不朽の名作。圧倒的なダンスパフォーマンスとともに、彼らが抱える複雑な家庭環境、思春期の戸惑い、希望や不安、苦悩を赤裸々に描き出します。



撮影：阿部章仁

¥S席11,000円、A席9,000円、B席6,000円

※公演当日3歳以上有料（膝上観劇不可）、3歳未満入場不可

問新潟公演:劇団四季 tel.0570-008-1110

上越公演:上越文化会館 tel.025-522-8800

【主催】新潟公演:新潟日報社、BSN新潟放送、
（公財）新潟市芸術文化振興財団、劇団四季
上越公演:上越文化会館



県主催

県文化祭

in
せき
かわ

マイタウン・コンサート2026

Concert コンサート

関川村

10.9^金 19:00~

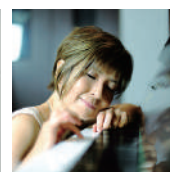
▶関川村民会館 大ホール



田村佑介（和太鼓）



渡辺百枝（篠笛）



川崎祥子（ピアノ）

関川村に『マイタウン・コンサート』がやってきます。迫力ある和太鼓と夜風に流れる篠笛にピアノが加わり、和洋が織りなす彩り豊かな音色が響きます。耳なじみのある曲が盛りだくさん。関川村の秋の夕べとともに楽しんでください。

¥入場無料（要整理券）

問関川村教育委員会 tel.0254-64-1491

【主催】新潟県、関川村、関川村教育委員会



Concert コンサート

長岡市

県主催

県文化祭

長岡リリックホール開館30周年記念
『美しい歌声と弦楽の調べが彩る
歌の花束オペラ・ガラコンサート』

11.1日 14:00～
▶長岡リリックホール コンサートホール



鈴木愛美
(ソプラノ)



中森千春
(メゾソプラノ)



笹田博昭
(テノール)



押川浩士
(バリトン)

©Naohisa Izawa



山岸茂人
(ピアノ)



アンサンブル・オビエー
(弦楽五重奏)



小林雄太
(ナビゲーター)

©Ayane Shindo

長岡市出身の指揮者・小林雄太による司会・解説付きのコンサート。
長岡市出身の鈴木愛美、柏崎市出身の中森千春、湯沢町出身の笹田博昭、アンサンブル・オビエーら、新潟ゆかりの面々を中心とした音楽家たちが日本・世界の歌曲やオペラの名曲を披露します。

¥ 全席指定:一般4,000円、高校生以下1,000円 ※未就学児入場不可

問 (公財)長岡市芸術文化振興財団 事業課 tel.0258-29-7715

【主催】新潟県、(公財)長岡市芸術文化振興財団、令和8年度新潟県文化芸術創造拠点形成事業実行委員会



Others その他

新潟市江南区／中央区

県主催

県文化祭

第24回新潟県障害者芸術文化祭
ふくらむアート
ふあつとにいがたフェスティバル

美術展
11.10日～15日 10:00～17:00
▶新潟ふれ愛プラザ
(初日は13:00～、最終日は～15:00)

パフォーマンスステージ
12.6日 13:00～16:30(予定)
▶新潟ユニゾンプラザ

障害のある人たちが日頃から取り組む芸術文化活動の発表の場として開催。美術展では絵画や書道、工芸などの作品展示が行われ、来場者には文芸作品をまとめた冊子が配られます。パフォーマンスステージでは、歌唱、演奏及びダンス等が披露されます。



昨年度の会場の様子

¥ 入場無料

問 新潟県障害者社会参加推進センター

tel.025-383-3654

【主催】新潟県、新潟県障害者芸術文化祭実行委員会



Others その他

新潟市中央区

安吾生誕祭120
環日本海・坂口安吾国際シンポジウム
海を越えて広がる安吾文学の新たな可能性

10.18日 13:00～17:00
▶りゅーとびあ新潟市民芸術会館 能楽堂



藤沢周



斎藤真理子

いま国境を超える安吾文学の魅力と可能性を、新潟市出身の翻訳家・作家で韓国文学にも詳しい斎藤真理子と芥川賞作家の藤沢周による講演、さらに中国、ロシア、韓国といった各国の安吾研究者らによるパネルディスカッションで掘り下げます。

¥ 無料

問 実行委員会事務局(新潟市文化政策課内)

tel.025-226-2624

【主催】坂口安吾生誕祭実行委員会



Concert コンサート

長岡市

県文化祭

令和8年度
第60回新潟県民謡民舞大会

10.25日 10:20～17:00
▶長岡市中之島文化センター



新潟県民謡の部、県外民謡の部のコンクールに加え、少年少女の部、舞踊の部の発表、伴奏有資格者たちが一堂に会しての合同器楽合奏があります。新潟県民謡の部では、成年、中年、高年の3部門の優勝者による総合優勝戦(県知事賞争奪戦)が行われます。

¥ 1,000円

問 (一社)新潟県民謡協会 総務部長 片田秀男 tel.090-2731-9110

【主催】(一社)新潟県民謡協会



Concert コンサート

長岡市／新潟市中央区

新潟シンフォニエッタTOKI
第8回定期公演『カッコいいクラシック』

11.13日 19:00～
▶長岡リリックホール コンサートホール
11.14日 14:00～
▶りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館
コンサートホール

メインは日本人作曲家・芥川也寸志の弦楽合奏曲。長岡市出身のジャズピアニスト Masumi Yamamoto との弦楽合奏では、伝統的なクラシックと自由なジャズの融合を楽しめます。さらにシューベルト作曲の弦楽四重奏曲『死と乙女』の弦楽合奏版を演奏します。

¥ 長岡公演:全席自由3,000円、

小中学生親子ペア・高校生無料(要問い合わせ)

新潟公演:全席指定S席一般5,000円、

A席4,000円(学生全席半額)、小中学生無料

※未就学児入場不可

問 長岡公演:(一社)地域ルネッサンス創造機構

シンクタンク・ザ・リバーバンク メール shinanogawa2@gmail.com

新潟公演:(一社)新潟クラシック音楽協会 tel.070-9020-1044

【主催】(一社)新潟クラシック音楽協会、

(一社)地域ルネッサンス創造機構 シンクタンク・ザ・リバーバンク(長岡公演のみ)



Dance 舞踊

新潟市中央区

県文化祭

新潟県洋舞踊協会合同公演

11.1日 14:00～
▶新潟県民会館 大ホール



新潟県内のクラシックバレエ、モダンバレエなどの団体による合同公演。1部にはラ・フォンティーンバレエスタジオ、刈部初江バレエ研究所、五十嵐生野モダンダンススタジオ、2部には白百合学園、土佐まり子モダンバレエ研究所、ナガオバレエスタジオが出演します。

¥ 全席指定2,000円

問 土佐まり子モダンバレエ研究所

メール tosaballet@gmail.com

【主催】新潟県洋舞踊協会



Others その他

上越市

県民文化活動
推進事業
(通常枠)

小川未明フェスティバル2026
「幸福のはさみ」

11.21^土 14:00~

▶上越文化会館 大ホール



童話作家・小川未明を多彩なプログラムで顕彰します。今年は『幸福のはさみ』をテーマに、小学生の読書感想文の発表と表彰、合唱、朗読、講演などを実施。雪深い上越で生まれ、幼少期を過ごした小川未明の世界に触れてみてください。

¥ 一般1,000円、中学生以下500円

問 上越文化会館 tel.025-522-8800

【主催】上越文化会館



県文化祭

新潟交響楽団
第117回定期演奏会

Concert コンサート

新潟市中央区

11.22^日 14:00~

▶りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 コンサートホール



「潟響（がたきょう）」の愛称で親しまれる新潟交響楽団による公演。伊藤翔の指揮で、ベートーヴェンの『「レオノーレ」序曲第3番』、リヒャルト・シュトラウスの歌劇『「ばらの騎士」組曲』、ブラームスの『交響曲第2番』を演奏します。

¥ 指定席1,500円、自由席1,000円（当日各200円増）

※未就学児入場不可

問 新潟交響楽団 tel.080-8704-2501

【主催】新潟交響楽団



県文化祭

新潟県能楽大会

Tradition 伝統芸能

新潟市中央区

11.23^{月祝} 10:00~16:30

▶りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 能楽堂



県内の能楽愛好団体約12団体150名が出演。今年は県指定文化財である大須戸能による演能と佐渡鷺流狂言による狂言の上演が行われます。『こども・学生 舞の能舞台体験』参加者による発表や、一般参加者による能舞台体験、能面作品展なども実施予定です。

¥ 入場無料 問 菊池茂夫 tel.090-2520-8467

【主催】新潟県能楽連盟



オリジナルミュージカル
「アツタ外伝」2026

Musical ミュージカル

見附市

11.14^土 14:00~ / 18:30~ 11.15^日 14:00~ 発売日 9/4(金)

▶見附市文化ホール 大ホール

見附に伝わる「ヤマタノオロチ」伝説から生まれた神代の壮大なるアドベンチャー・ロマンストーリー。2023年初演作品を新演出で再演します。バリトン歌手の鈴木至門がスサノオノミコトを演じるほか、公募による役者、ダンサー約40名が出演します。



助成：芸術文化振興基金

¥ 一般3,000円、中学生以下1,500円（当日各300円増）

※未就学児入場不可

問 見附市文化ホール tel.0258-63-5321

【主催】見附市文化ホール



県文化祭

第47回邦楽演奏会

Tradition 伝統芸能

長岡市

11.15^日 11:30~16:00 発売日9/15(火) (予定)

▶長岡リリックホール シアター



県内の箏・三絃・尺八の演奏家、愛好家が集う、新潟県邦楽連盟の定期演奏会です。連盟所属の各団体が新旧の名曲を演奏します。江戸時代から大切に受け継がれてきた「にっぽんの心」「にっぽんの音」をお楽しみください。

¥ 1,000円（高校生以下無料） ※未就学児入場不可

問 武藤 tel.090-5823-8364

【主催】新潟県邦楽連盟



アルフォーレ特選寄席
落語四派 とっておき落語会

Tradition 伝統芸能

柏崎市

11.15^日 14:00~

▶柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール



柳家花緑
◎市丸鉄也

立川談笑

三遊亭兼好
◎山田雅子

春風亭昇也

落語協会の柳家花緑、落語立川流の立川談笑、五代目円楽一門会の三遊亭兼好、落語芸術協会の春風亭昇也。江戸落語 四流派が揃い踏みする、東京でもなかなか実現しない夢の顔合わせによる、とっておきの落語会です。落語の醍醐味をぜひご堪能ください。

¥ 全席指定3,500円 ※未就学児入場不可

問 柏崎市文化会館アルフォーレ tel.0257-21-0010

【主催】柏崎市文化会館アルフォーレ（（公財）かわざき振興財団）

Back side

バックサイド・フォーカス

focus

新潟カルチャーシーンを支える人

「また来たい」と

思ってもらえる演奏会に



指揮者

小林雄太さん

Kobayashi Yuta

1997年長岡市生まれ。東京音楽大学指揮科卒業。プザンソン国際指揮者コンクール出場。神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者などを務めた

小林さん出演

長岡リリックホール開館30周年記念

『美しい歌声と弦楽の調べが彩る

歌の花束 オペラ・ガラコンサート』

公演詳細は p.08 ⇨

長岡リリックホールの開館30周年を記念して開催される『歌の花束 オペラ・ガラコンサート』。長岡市出身のソプラノ・鈴木愛美さん、湯沢町出身のテノール・笛田博昭さんら、新潟ゆかりの音楽家たちが集い、選りすぐりの名曲の数々を披露します。この公演でナビゲーターを務めるのが、長岡市出身の指揮者・小林雄太さんです。「ナビゲーターとは、要は司会者ですね。今回の公演は第一部が日本と世界の歌曲、第二部がオペラのステージになるのですが、次はこういう曲で、こういう背景があって…と解説を交えながら進行していきます。第二部で歌われるJ.シュトラウスⅡの『こうもり』はオペラのなかでも、日本語で“軽いオペラ”と訳されるオペレッタに分類されるのですが、曲そのものの解説に加えて、こういったオペラのジャンルや歴史といった音楽学的なこともお伝えしたいと考えています」。さらに小

林さんはこの公演で、プログラムを決定する「構成」も担当。「プログラムを決める作業は料理に似ていると思うんです。クラシック音楽では指揮者のことをシェフと呼ぶんですよ。料理のコースを組み立てるように、コンサートでも流れを大事にしていきたいんですよね。今回は出演者から歌いたい曲を募り、プログラムを組み立てたそう。「皆さんが歌曲、アリア、重唱とさまざまな曲を挙げてくださったので、うまい具合にストーリーを作ることに苦心しましたが(笑)、結果とてもいい流れになりました」。表舞台、裏舞台ともに八面六臂の活躍を見せる小林さん。一貫しているのは「クラシック音楽に興味を持ってほしい」という思いです。「クラシックやオペラになじみのない方にも気軽に楽しみたいだけです。この公演が“またホールに来たい”と思ってもらえるきっかけになればうれしいですね」。

カルチャーにいがたへの
みなさんの感想・ご意見を
お聞かせください!

編集室では、よりよい誌面づくりのために読者のみなさんからの感想やご意見を広く募集しております。今号を読んだ感想やご意見などを右記フォームから、どんどんお寄せください。

※ご記入いただいた個人情報は本アンケートの集計・分析、およびプレゼント発送以外には使用いたしません

PRESENT 抽選で公演にご招待!



アンケートにご記入いただいた方の中から抽選で2名様に『イル・トロヴァトーレ』新潟公演(詳細はp.14参照)の公演チケットをペアでプレゼントします。※2026年10月1日(木)までにご記入の方が対象です



カルチャーにいがた
ホームページもチェック!

<https://n-story.jp/culture-niigata/>



本誌掲載のイベント情報はもちろん、これまでのバックナンバーも閲覧可能。エンタメ初心者さんへのアドバイスも!

ホームページ『新潟文化物語』にも各種催し物情報を掲載しています

新潟文化物語

『EVENT』ページ掲載ご希望の方は
下記までご連絡ください。

次号vol.129は12月1日(火)発行予定です。

10月1日(木)までに12月~2027年3月上旬の催し物情報をお寄せください。

カルチャーにいがた編集室((株)ジョイフルタウン内)

☎ 電話 025-288-1773

✉ メール culture-niigata@joyfultown.jp

大人の CULTURE TRIP

今月のテーマ 貴重なクラシックコンサートと歴史ある温泉を目的に

国際音楽交歓コンサートと 赤倉温泉に出かけよう

妙高市文化ホールで初めて開催される『国際音楽交歓コンサート』。誰もが気軽にクラシック音楽に触れることのできる貴重な一日です。あわせて名湯・赤倉温泉に浸ければ、贅沢な初秋のカルチャートリップを楽しめます。

妙高市



世界で活躍する演奏家たちが
クラシックの名曲を奏でる

『国際音楽交歓コンサート』は、1992年に『日露音楽学生交歓コンサート』としてその歴史をスタートさせたクラシック音楽のコンサートです。2022年から現在の名称となり、世界中で活躍する一流の国際的音楽家たちが集い、卓越した技術と感情を込めた素晴らしいステージを届けています。新潟県での開催は今回が12回目。妙高市では初めての開催です。イタリア、ロシア、ウクライナ、アルメニア出身の計5名のアーティストが

出演しソプラノ、テノール、ピアノ、バイオリンの演奏を披露。「皆様がどこかで必ず耳にしたことのあるクラシックのベスト盤的なプログラムです。ショパンの『バラード第1番』、リストの『ラ・カンパネラ』、久石譲の『人生のメリーゴーランド』などが予定されており、大人からお子さんまでどなたでも楽しめます。クラシック未体験の方にこそ、お越しいただきたいです」と国際音楽交流協会の指宿さん。音楽を通じ、演者もオーディエンスもみなが打ち解け歓びを分かち合う一日。あなたもその一員になってみませんか。



実力派の演奏家たちによるステージに期待。モスクワ出身の女性ソプラノ歌手、スターシャ、ウクライナ出身のピアニスト、オレグ・ポリャンスキーら5人が出演



オレグ・ポリャンスキー (ピアノ)



スターシャ (ソプラノ)



Concert コンサート

妙高市

県主催 県文化祭 国際音楽交歓コンサート2026

9.30水 18:30～ ▶妙高市文化ホール 大ホール

■入場無料(要整理券。先着順、定数に達し次第締切)

※未就学児入場不可

■妙高市文化ホール

tel.0255-72-9411

【主催】(公社)国際音楽交流協会、

新潟県、妙高市文化ホール

((公財)妙高文化振興事業団)、

令和8年度新潟県文化芸術創造拠点形成事業実行委員会



国際音楽交流協会 指宿 志さんに聞きました

『国際音楽交歓コンサート』の

ここに注目!

こだわりのプログラム編成

「クラシック初心者でも飽きずに楽しめるよう、映画、ドラマ、CMなどで耳にしたことのある知名度の高い楽曲を積極的に選曲しています」

入場無料で鑑賞できる

「地方都市の方にも、気軽に一流のクラシック音楽に触れてもらいたいという理念と自治体や企業からの支援により、無料で入場いただけます」

その絶景が文人たちを魅了 開湯200年を超える高原温泉

その昔、妙高山は山岳信仰の霊山として崇められ登山禁止、女人禁制が厳守されてきました。江戸時代にあっても絶対的勢力を持つ宝蔵院が管理し、高田藩は成す術がありませんでした。しかし1800年頃、徐々に財力を失ってきた宝蔵院に対し、多

額の金銭を支払うことを条件に温泉場開発の願いが出され、1816年、遂に日本唯一の藩営温泉が誕生。その2年後に小さいながらも十数軒の宿が建ち並び赤倉温泉街が誕生したのです。明治、大正期に入ると湯治とともに徐々に高級別荘地として利用されるようになり、尾崎紅葉や岡倉天心、与謝野晶子など多くの文人、名士たちによって、その名を広めていきました。

温泉ソムリエの家元であり、遠間旅館の宿主である遠間和広さんはこう語ります。「妙高には赤倉温泉のほかにも計7つの温泉地があります。いずれも妙高山麓から湧出する温泉ですが、5つの泉質と3色の湯があるんです。好みに応じた湯めぐりを楽しんでください」。妙高まで足を延ばしたなら、天然の岩石に囲まれた野趣あふれる野天風呂に浸かってみてください。



開放感抜群の広々とした野天風呂は1986年の赤倉温泉開湯170周年記念事業で造られた



温泉ソムリエ家元／遠間旅館 宿主 遠間和広さんに聞きました

『赤倉温泉』のここに注目！

源泉掛け流しの湯

「妙高山で自噴する源泉を数キロ離れた温泉街へ引いています。各施設の湯口で48度前後。浴槽に流し込むと適温の42度前後になります」

豊富な泉質で肌美人に

「泉質は硫黄泉、硫酸塩泉、炭酸水素塩泉を併せ持っていてまさに『トリプル美人の湯』。アンチエイジング、保湿保温効果などいろいろな効果で美肌を作ってくれます」



入浴施設

赤倉温泉野天風呂 滝の湯

▶ 妙高市赤倉北7-1
tel.0255-87-2958
10:00～16:00
(木曜は～15:30、土・日曜は～17:00)
無休(11月中旬～4月下旬は冬期休業)
大人600円、小学生400円
P20台

旅の立ち寄りスポット

史跡

岡倉天心六角堂

世界的日本画家の横山大観や菱田春草などを育て、日本近代美術の父といわれた岡倉天心。赤倉を「世界一の景勝の地」と絶賛し、その後この地で永眠。堂内には平櫛田中作の金色の胸像があります。



▶ 妙高市赤倉557 tel.0255-74-0021(妙高市観光商工課 観光交流グループ) Pあり

食事

とん汁の店 たちばな

昭和47年創業。地元の味噌蔵に特注した白味噌で作る豚汁の具材は、豚肉、玉ネギ、豆腐とシンプルです。玉ネギの甘みとうまみが凝縮された濃厚な味わいを求め、全国からお客が訪れています。



▶ 妙高市栗原2-3-10 tel.0255-72-2450 10:30～14:30 / 16:30～18:30
月曜定休(祝日の場合は翌日) 席47 P20台

劇団四季ファミリーミュージカル

『王様の耳はロバの耳』

床屋役

緒方隆成さん 推薦!!

「床屋は王様の秘密を誰にも言えずに
思い悩めますが、森の精たちに励まされ、
本当のことを言うために勇気を振り絞ります。
子どもから大人まで一緒に楽しめる作品です。
新潟県内2都市で上演しますので、ぜひご家族でお越しください」



Musical ミュージカル 糸魚川市／十日町市

県主催

県文化祭

劇団四季ファミリーミュージカル
『王様の耳はロバの耳』

9.27日 13:30～

▶糸魚川市民会館

10.3日 15:00～

▶越後妻有文化ホール「段十ろう」

古代ギリシャ神話をもとに、寺山修司が書き下ろした劇団四季のファミリーミュージカル。わがままな性格から、神様によってロバの耳に変えられてしまった王様と、王様の髪を切るためにお城に呼ばれ、その秘密を知ってしまった床屋…。作品には、本当のことを言う勇気、間違いを素直に認める大切さといったメッセージが込められています。親子での鑑賞がおすすめです。



撮影：阿部章仁

名作童話を劇団四季の
ミュージカルで親しもう

※S席7,000円(高校生以下3,500円)、A席5,000円(高校生以下2,500円)

※2歳以下入場不可。公演当日3歳以上有料(膝上観劇不可)

■糸魚川公演:糸魚川市民会館 tel.025-552-5900、

十日町公演:越後妻有文化ホール「段十ろう」 tel.025-757-5011

【主催】新潟県、令和8年度新潟県文化芸術創造拠点形成事業実行委員会、糸魚川市(糸魚川公演のみ)、十日町市教育委員会(十日町公演のみ)

Others その他

新潟市中央区

プラネタリウム秋冬の番組

プラネタリウム版

「ち。一地球の運動について」

9.19日～3.15日

11:00～／15:00～(土・日曜、祝日は12:30～／15:30～)

休館日:火曜(祝日の場合は翌日)、9/24(木)、11/4(水)、

12/29(火)～1/3(日)

プラネタリウム休映日は12/16(水)～18(金)、

1/20(水)～2/19(金)

プラネタリウムで
人気アニメの世界観に浸ろう© 魚豊／小学館／
ち。一地球の運動について—
製作委員会

▶新潟県立自然科学館

■プラネタリウム観覧料:一般210円、
小・中学生100円(別途入館料一般580円、
小・中学生100円。未就学児はいずれも無料)■新潟県立自然科学館
tel.025-283-3331

アニメ『ち。一地球の運動について』が、初のプラネタリウム化! 15世紀のヨーロッパ某国を舞台に、「地動説」を命懸けで探求した人々を描いたフィクション作品です。現代の最新宇宙研究へと繋がる壮大な天文学の世界をお楽しみください。

Others その他

新潟市秋葉区

企画展示『ちょー役に立っている植物展』

9.17日～11.3日

9:30～16:30(券売は～16:00。9/21(月・祝)、

10/31(土)は～20:00、券売は～19:30)

休館日:火曜(祝日の場合は翌日。9/22(火・祝)、

11/3(火・祝)は開館)、11/4(水)・5(木)

植物のすごさを
再発見しよう

▶新潟県立植物園

■大人700円、高校生・学生300円、
小中学生100円

(小中学生は土・日曜、祝日無料)

■新潟県立植物園 tel.0250-24-6465

【主催】新潟県立植物園

飲食物から洋服まで、身の周りで活躍している「植物」の力を再発見する企画展。私たちの日々の生活を支えてくれている「ちょー役に立っている植物」の正体とすごさを楽しく紹介します。企画展を訪れた後には、植物に注目したくなること間違いなし!



1. 新潟市音楽文化会館の練習室にて。平野先生を囲み、1音ずつ丁寧に確認を重ねる 2. 「ジプシーになりきって」との言葉に、グラスを片手に楽しげに歌う女性陣 3. ジプシーの男たちが力強く歌い上げるアンヴィル・コーラス。演技指導を受け、ワインを飲む仕草を体現する男性陣も

PICK UP

ピックアップレポート

Report

Concert

新潟県民オペラ 『イル・トロヴァトーレ』 稽古場レポート

役になりきり、歩き、笑い、歌う。
自由な発想が飛び交う稽古場を訪ねました

開始時間前にも関わらず、稽古場からはすでに発声練習の音が聞こえていました。合唱指導を務めるのは柳本幸子先生と平野桂子先生のふたり。平野先生がメインで指導を担当したこの日の稽古は、物語の中心人物・アズチエーナが過去を語る重要な場面や名曲「アンヴィル・コーラス（鍛冶屋の合唱）」が続く第2幕。平野先生は

「体を動かしながら歌いましょう」と呼びかけ、稽古をスタートさせました。まず印象的だったのは、その細やかな指導ぶり。イタリア語特有の発音を一言ずつ確認しながら、歌詞を自然に響かせるためのアドバイスを送ります。しかし、練習するのは歌だけではなく、登場しますが、平野先生はジプ

シーらしい立ち方や表情、体の使い方で細かく指導。参加者たちは単に譜面を追うだけでなく、その人物として舞台上に存在しなければなりません。終始印象に残ったのは、平野先生の「自由に」という言葉。歌い、歩き、演じながら舞台を作り上げていく参加者たちの姿から、本番への期待がますます膨らみました。

合唱指導の平野先生に

合唱の「聴きどころ」をうかがいました

「ヴェルディは、合唱に対して非常に気を使う作曲家です。ただ『戦いが終わったぞ』と歌わせるのではなく、その時々個々の感情までも丁寧に書き込んでいます。そこが魅力であり、難しさでもあります。特に注目していただきたいのは、まずは冒頭のアンヴィル・コーラス（鍛冶屋の合唱）ですね。力強く仕事をする男性たちを、女性たちが後ろから応援する。このシーンでの、力強く響きのあるコーラスは聴きどころです。そして2幕のフィナーレに登場するコンチェルト——各ソリストや合唱団が、役によって分かれ、まったく異なる思いを同時に歌い上げていくシーンもまた見逃せません。『勝てるかもしれない』と言っている人と『ここで退いても負けではない』と言っている人が、同じ場面で別の言葉を歌う。重なり合う感情が、壮大な音楽となって響く。ここはぜひ体感いただきたいですね。また同じ2幕の、女性たちが祈りを捧げるアカペラのシーンも非常に美しいものになるはずですよ」



平野桂子さん
Hirano Keiko

PROFILE 洗足学園音楽大学器楽科卒業、同附属指揮研究所修了。ウィーンの音楽院にて優秀者演奏会に選抜、飛び級、修了証書を最高位取得。オペラなどの舞台芸術を中心に指揮を行う



Concert コンサート

新潟市中央区

県主催

県文化祭

2026年度 全国共同制作オペラ 新潟県民オペラ
ヴェルディ／歌劇『イル・トロヴァトーレ』全4幕 新潟公演
〈イタリア語上演・日本語・英語字幕付き・新制作〉

11.29 日 14:00~

▶新潟県民会館 大ホール

全席指定:S席12,000円、A席8,000円、B席5,000円(B席学生2,000円)

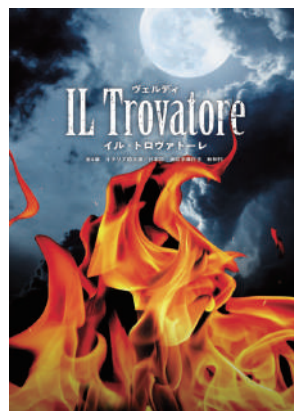
新潟県文化課芸術文化振興室 tel.025-280-5139

新潟県民会館 tel.025-228-4481

【主催】新潟県、(公財)新潟市芸術文化振興財団、令和8年度新潟県文化芸術創造拠点形成事業実行委員会

★チケットプレゼントあり。詳細はp.10へ

15世紀スペインを舞台にした、復讐と愛の悲劇。湯沢町出身で、日本を代表するテノール歌手の笛田博昭が主演します。石川、大阪、東京、新潟の4都市による共同制作オペラです。



クラシック音楽に謎解きはいかが？
クラシック音楽謎解きミステリー

音楽探偵

バッハの事件録

怪盗モーツァルトのたくらみ

料金(全席自由/消費税込)

一般/2,000円 中学生以下/1,000円

※当日は各500円増 ※小学生以下は原則保護者参加が必要です
※未就学児の入場はご遠慮ください

台本・謎制作・演出 宮地 泰史

出演 平林 之英(音楽探偵バッハ)
城村奈都子(助手・セバスチャン)

演奏予定曲目

物語の謎に関係するので秘密です
※モーツァルトの曲を中心に演奏します

鉛筆・ボールペン・消しゴムを持って来てね!!

主催/新潟県、小千谷市(小千谷公演のみ)
胎内市教育委員会(胎内公演のみ)
津南町教育委員会(津南公演のみ)
令和8年度新潟県文化芸術創造拠点形成事業実行委員会

お問い合わせ 小千谷公演:小千谷市民会館 TEL.0258-82-9111
胎内公演:胎内市産業文化会館 TEL.0254-43-6400
津南公演:津南町文化センター(津南町公民館) TEL.025-765-3134

2026年
9月22日 火・休
10時30分開演(10時開場)

開催場所

小千谷市民会館
大ホール
(小千谷市土川1-3-3)

2026年
9月23日 水・祝
13時開演(12時30分開場)

開催場所

胎内市産業文化会館
多目的ホール
(胎内市新和町2-5)

2026年
11月14日 土
13時開演(12時30分開場)

開催場所

津南町文化センター
ホール
(中魚沼郡津南町下船渡丁2806-3)